

平川市と南九州市の交流について

1. これまでの歩み

年度	主な出来事
平成2年	旧平賀町が「ふるさと創生交付金」を活用し、旧知覧町に青少年を派遣。 これ以降、両町の中学生を中心としたホームステイが行われている。 ※実績は別紙のとおり。
平成8年	青少年交流に参加した平賀町の中学生の発案で「知覧ねふた祭」が開催されることになり、知覧町へ扇ねふたを寄贈した。 これ以降、毎年7月に「知覧ねふた祭」が開催され、現在では、九州一円から約4万人の観光客が詰め掛ける一大イベントになっている。
平成12年	友好親善交流盟約を締結
平成16年	平賀町農業者による「魂の自転車リレー」が、知覧町を出発し平賀町まで約2,000kmを1か月かけて実施された。
平成17年	18年1月1日に平賀町・尾上町・碓ヶ関村が合併し平川市になる。 これにより、知覧町との交流盟約が無効となる。
平成19年	19年12月1日に知覧町・穎娃町・川辺町が合併し南九州市になる。
平成20年	平川市と南九州市が改めて友好親善交流盟約を締結
平成21年	J A津軽みらいが南九州市の保育園・小中学校にりんごを贈呈。これ以降、毎年継続している。
平成24年	南九州市とJ A南さつまが平川市の小中学校にお茶を贈呈。これ以降、毎年継続している。
平成24年	災害時の相互応援に関する協定を締結
平成26年	知覧ねふた祭が縁で、平川市の男性と南九州市に勤務する女性が結婚。
平成27年	節目となる第20回「知覧ねふた祭」開催。
平成29年	知覧ねふた祭が縁で、平川女子囃子組メンバーと南九州市在住男性が結婚。

2. その他の交流

両市の祭りや物産イベントに市職員や市民が参加しているほか、平成26、27年度は、県外での物産トップセールスを合同で開催。